

バチルス・サブチリス由来のラッカーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1570

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ラッカーゼは、分子酸素を水に還元する青色銅酸化酵素です。ラッカーゼはポリフェノール、メトキシ置換フェノール、ジアミンを酸化しますが、チロシンは酸化しません。ラッカーゼによる酸化は、フリーラジカルを生成する一電子反応です。

別名 ラッカーゼ; EC 1.10.3.2; 80498-15-3; ウルシオールオキシダーゼ; ウルシオールオキシダーゼ; p-ジフェノールオキシダーゼ; ペンゼンジオール:酸素オキシドレダクターゼ

製品情報

種	バチルス・サブチリス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
分子量	60.5 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	3
最適温度	50-60 °C
特異性	2,20-アジノビス(3-エチルベンゾチアゾリン-6-スルホン酸) (ABTS)

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。